

津高東京同窓会

2026（令和8）年度　総会・親睦パーティ　報告

2026年9月13日(日)

輪番幹事：昭和53年・54年・63年　卒業生

2026（令和 8）年度津高東京同窓会「総会・親睦パーティ」を 9 月 13 日、アルカディア市ヶ谷私学会館 3 階の富士の間にて開催しました。



当日はずっと続いた長雨の中、奇跡的に傘のいらないお天気に恵まれました。ご来賓 6 名、恩師 2 名、学生 8 名の総勢 213 名のコロナ後最多人数の方にお集まりいただき、盛大な同窓会となりました。

会場では一般会員をはじめ、ご来賓、恩師の方々にもご寄付をいただき、この日合わせて 295,000 円となりました。

（当年度寄付金累計は、10 月 20 日現在 554,000 円となっております）



キックオフ



受付お願いします



いざ、道案内へ

1. 開催に向けての準備

今年度の輪番幹事は昭和 53 年卒、54 年卒、63 年卒が分担して行い、2025 年 11 月 16 日以降 6 回、都内に集まって輪番幹事会を行いました。

今年もテーマの特定や講演は行わず、親睦パーティらしく恩師や友人と会話できる時間を増やそうということになり、ミーティングを重ねながら具体的な事項や各役割分担などを決めていきました。

その中で、カンツォーネ歌手である前迫實さん（S42 年卒）より是非、参加したいとの申し出や、三重より参加の幹事学年メンバーから、今回出席できない恩師であった澤山晋先生からのビデオレター送付があり、会を盛り上げる準備が整っていきました。

当日は、市ヶ谷駅から会場までの誘導、お土産の準備、参加者受付、寄付金受付など、準備された分担表やマニュアルを基に 3 学年が協力して役割を担いました。

2. 総会



学年ごとに 23 テーブルを囲んで着席し、定刻 11 時 30 分より東京同窓会副会長、吉田万里子さん（S49 年卒）の司会で総会が始まりました。

(1)　東京同窓会会長　西村修一さん（S49 年卒）の挨拶



ご来賓の方の参列も賜り、大勢の方にお集まりいただきありがとうございます。

本日の参加者は 213 名と、コロナ禍以後初めて 200 名を超えました。ありがとうございます。

今年もご協賛いただきました企業様よりご提供いただきました豪華賞品の大抽選会を開催いたします。

また、毎回お話ししていますが、東京同窓会は皆様の寄付のみで成り立っております。

皆様へのご案内のパンフレット、郵送に関する諸費用、会議室の経費などを考え、郵送で案内を受け取っておられる方は、できるだけメールへの変更をお願いいたします。

そして、ご寄付の協力もよろしくお願いいたします。今年の寄付金額は今までに 60 件を超え、220,000 円ほどになっています。

ご寄付をいただいた方々には感謝いたしますとともに本日もご協力をお願いします。

ほかの地区に比べて学生の皆様の参加が多いので先輩との交流を積極的に進めていただきたいです。

ぜひよろしくお願いします。

(2)　2025（令和７）年度の事業報告、運営委員会の開催状況、会計、寄付金の報告

(3)　ご来賓の方々の紹介

本部同窓会　　会　長　小柴　　眞治　様　（S48 年卒）
本部同窓会　　副会長　佐々木とし子　様　（S45 年卒）
本部同窓会　　副会長　庄司　　勇木　様　（S58 年卒）
大阪同窓会　　副会長　横田　　若生　様　（S54 年卒）
名古屋同窓会　会　長　新開　　輝夫　様　（S47 年卒）
津高等学校　　校　長　上村　　和弘　様　（S59 年卒）

遠路はるばる、ありがとうございました。

(4) ご来賓のご挨拶

◆本部同窓会会長　小柴眞治　様



東京同窓会が盛大に開かれたことお喜び申し上げます。また皆様方には日ごろから同窓会活動をご支援いただき誠にありがとうございます。

昨年 11 月に昭和 58 年～平成 12 年の幹事の方と「今後の津高を考える会」を初めて行いました。効率化の問題、なかなか学年が集まらない、こういう形で進めていくのはどういう意味があるのか等、色々なご意見をいただきました。

時代が変わりましたので、変えるべきところは変えて、守るべきところは守っていくという考え方で進めていきたいと思っています。

そして、本体同窓会と、東京・名古屋・大阪の同窓会が連携を取りながら 150 周年に向けて続けていこうと考えています。

東京同窓会の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

（来年は会場がメッセウイングからセンターパレスホールに変わることになっています）

◆津高等学校校長　上村和弘　様

同窓生の皆様には、多大なるご支援を賜り、ありがとうございます。

津高に赴任して３年目となりました。近況について、映像を交えながらご説明いたします。

ホームカミングデーに卒業生の方が５人お見えになり、母校の教壇に立ち生徒に授業をしていただきました。非常に良かったので、今年は、授業の一環として 10 月３日に行います。



津高校のミッションは、「自由の校風」の伝統の下、自主と自立をし、知性と教養のあるリーダーを育成することです。

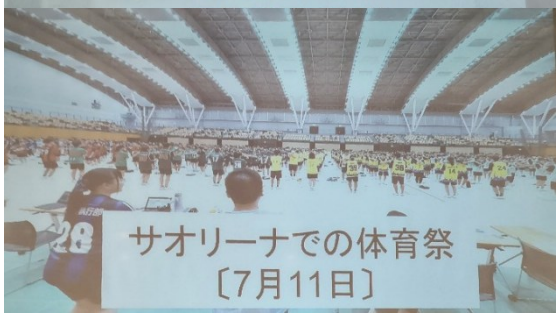
これからは、生徒たちに本物の体験をたくさんさせたい。

探究学習として長崎への修学旅行（平和学習）台湾・ベトナム研修、東大・京大キャンパスツアー、農業・漁業体験、三重県の企業へ研修、津地方裁判所研修など様々な学びの場を作っております。









また、生徒の自主ということで、１日生徒自身が学校を運営する日を作り先生は休みました。

津高校の生徒会が中心となり、生徒会サミットも行いました。体育祭は３年前から日硝ハイウエーアリーナ（サオリーナ）で実施しています。

学校の方では、カリキュラム改編し、今年から進学型単位制を取り入れ、４、５、６限目は自由に生徒が科目を選択できるようにし、空きコマも作れるようにしたので、絵を描いたり、音楽の練習に充てることもできます。

現在、文部科学省の N-E.X.T ハイスクール構想拠点校に申請中です。

教室に閉じた学びから社会とつながった学びへ 150 周年に向けて津高を日本一の高校に！

津高校を日本一の高校にしたい。生徒が自主的に学習する高校に、「楽じゃないけど楽しい高校」を目指します。

ぜひ皆さんも津高校にお越しください。

３．親睦パーティ

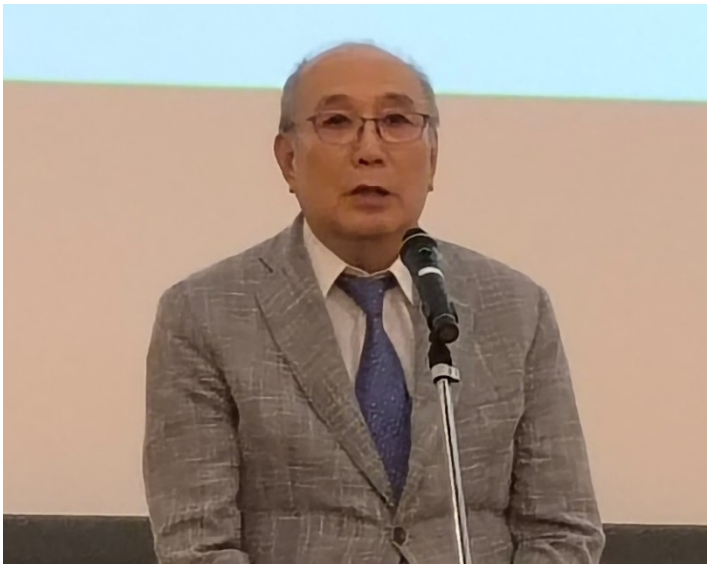


武行美さん（S53 年卒）と藤波晃さん（S54 年卒）の司会で、親睦パーティが始まりました。

(1)恩師の紹介とご挨拶

◆羽根功二先生　1972 年～1982 年在職

担当教科：音楽科
部活動顧問：音楽部



津高同窓会にお招きいただき、本当に感激しております。

27 歳の時、新任として津高に採用していただきました。津高というところは生徒が自由に活動できる校風ですが、実は教員にとってもとても自由な高校でした。赴任して一年後にリサイタルを行う私のために教員全員で激励会を開催していただきました。それぞれの教師が専門分野で一生懸命やりなさいという思いを感じました。

在任中、充実して演奏活動と教職を両立させていただいて本当に幸せでした。今回参加させていただいて、さすが伝統のある高校の同窓会だと改めて感激したところです。

本日はお招きいただき、本当にありがとうございました。

◆出口美奈子先生 1985 年～1992 年在職

担当教科：国語
部活動顧問：卓球部



津高には 23 歳、新採で赴任しました。当時進学校に新採で行くということは前例がありませんでした。年配の先生には生徒と間違われて一緒に怒られるというようなこともありましたが、生徒と一緒のたくさんの思い出があり、楽しかったです。

文化祭では一人で歌う機会がありましたが、生徒から「美奈子ちゃん頑張って！」の声援をもらい、いい生徒たちだったなとの思い出もあります。

津高で最初に出会った生徒とは、その後同じ教員として出会ったり、教え子と卓球部の顧問を今でも一緒にやっていたりと、津高でのこの出会いは本当に大事に思っています。

今日はお招きいただきありがとうございました。

(2)学生会員の紹介



今年は新規学年の参加はありませんでしたが、参加された８名の現役大学生の方々に自己紹介をしていただきました。

中にはアントレプレナーシップ学部に所属する学生が、起業したいですと抱負を語ってくれました。

ぜひこの機会に同窓生の方々とつながりを持ってほしいと思います。






(3)大阪同窓会副会長　横田若生　様による乾杯のご発声



昭和 53 年卒とともに入学し、アメリカ留学後に 54 年卒とともにご卒業された、大阪同窓会の横田副会長様より、東京同窓会と大阪同窓会相互の更なる交流、絆を深めましょうとのお言葉の後、「皆様の健康、ご多幸、そして、母校の更なる発展を祈念して乾杯！」

と、声高らかに乾杯唱和し、親睦パーティが、始まりました。

なお、大阪同窓会は、今年は 11 月８日（決定）に、来年は 11 月６日（予定）に開催されるそうです。

(4)前迫實さんによるカンツォーネ独唱



乾杯後、前迫實さん（S42 年卒）のカンツォーネ独唱により、会場を盛り上げていただきました。
曲目は、オーソレミオ、ヨイトマケの歌などです。

(5)澤山晋先生のビデオメッセージ



昭和 53 年卒の学年は、３年間担任をしていただき、９年間、津高に在職されました澤山晋先生のビデオメッセージを流しました。

(6)歓談






21
No.21






20
16






13





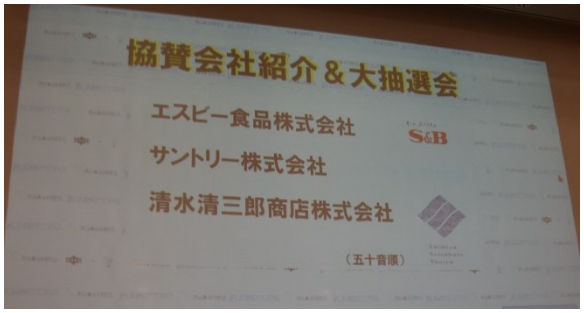

12

(7) 協賛会社紹介＆大抽選会

小柴良介さん（S53 年卒）と石橋万樹さん（S53 年卒）の司会の元、S63 年卒のお手伝いとともに、協賛会社様にご提供いただきました品々の大抽選会を行いました。毎年のことですが、会場の雰囲気が一気に盛り上がる瞬間でした。

くじの箱から、それぞれの協賛会社様に、出席者皆さんの名前を書いた紙を引いていただくという形で行いました。





協賛会社の皆様



ご提供いただいた賞品の数々

■サントリー株式会社　様

サントリー株式会社様からは乾杯のビール「プレミアムモルツ」他「青」「六」「知多」を提供していただきました。サントリーホールディングス株式会社グループ監査部部長の馬場直也さん（H04 年卒）、同じくサントリーホールディングス株式会社デジタル&AI イノベーション部での寺田智さん（H20 年卒）から抽選会にご提供の品々のご説明をいただきました。





■清水清三郎商店株式会社　様

清水清三郎商店株式会社代表取締役で、三重県酒造組合会長も務める清水慎一郎さん(S51 年卒)は、酒造組合のイベントのためご欠席でしたが、メッセージとして、パリ在住のピアニスト星野紗月さんに委嘱した「ZAKU ピアノ組曲」の映像の紹介がありました。

清水清三郎商店様からは、２銘柄の「作」をご提供いただきました。





■エスビー食品株式会社　様

エスビー食品株式会社前代表取締役社長、現在顧問の池村和也さん（S56 年卒）より賞品のご紹介をいただきました。

今回ご提供いただいたのは、栗原はるみさんと作ったオリジナルギフトボックスと、三重県とコラボした伊勢エビパスタソースです。




■三重県東京事務所　様（自治体東京事務所）ほか

三重県東京事務所様より、資料を入れるためのビニール袋、三重県案内の観光パンフレットをご提供いただきました。

また、現在ロンドン在住のピアニスト中瀬麻依さん（H25 年卒）のピアノ・リサイタル（12 月に津と東京で開催）の案内も同封させていただきました。

(8)来年度の輪番幹事



来年度は、S55 年卒が幹事、H01 年卒が副幹事となります。

幹事代表が決まっていないため、津から来られた河原林義弘さん（S55 年卒）に「幹事を決めて来年も盛大な東京同窓会になるようにしたいと思います」とのご挨拶いただきました。

(9)校歌斉唱



今年は羽根功二先生の指揮と歌唱による、ほのぼのとした斉唱となりました。

(10)閉会の挨拶

輪番幹事代表　田中成幸さん（S53 年卒）



皆様、楽しんでいただけましたでしょうか。

本日はたくさんの方々にお集まりいただき、心からお礼申し上げます。今年は S53 年、54 年、63 年の３学年合同で幹事を務めさせていただきました。

東京同窓会は三重県津での青春の思い出を共有できる人たちがここ東京に集い、その思い出を語り、感動し、これからに繋いでいく会だと思っております。

この会の成功はひとえにここにお集まりの皆様は勿論、歴代幹事、歴代事務局の皆様のおかげと感謝しております。

本日は本当にありがとうございました。

［輪番幹事を終えて］

今回、関東地区からのみならず、三重県他遠方からも駆けつけて応援・ご協力くださった幹事学年の同級生の皆様には、大変お世話になりました。伝統ある津高校の絆を再確認できて、感動しています。

最初は輪番幹事という重責に不安を感じていましたが、準備を進めていくうちに、役員や事務局の皆様方が、きちんとした会としての枠組みをしっかり構築し、よりよい会にするために様々な工夫をされていることを実感致しました。

至らないところは多々あったと思いますが、ご出席の皆様のご理解とご協力のおかげで、無事に今年度の総会・親睦パーティを終えることができましたことを輪番幹事一同、心より感謝申し上げます。

以上

津高東京同窓会　2026（令和 8）年度　総会・親睦パーティ　報告

2026 年 11 月 15 日　発行

発行元　津高東京同窓会
〒103-0023
東京都中央区日本橋本町 4-11-5
岡三ビジネス＆テクノロジー証券株式会社内

URL　https://www.tsukotky.com/